

函中だより

友愛

函南町立函南中学校
令和7年1月14日発行
文責 大町 利夏



学校教育目標
磨き合い 成し遂げる

重点目標
認め合う仲間

合い言葉
あなたが大切



巳年に学ぶ～寄り道と後戻りの大切さ～

校長 若月 哲也

穏やかな令和7年のスタートを迎えました。謹んで新年のお慶びを申し上げます。今年の年末年始は曜日の並びが良く、最大9日間の大型連休となりました。子どもたちも家族とゆっくり過ごしたり、旅行に出かけたりと、有意義な冬休みを過ごせたようです。

さて、今年は巳年（へび年）です。年賀状に描かれたさまざまな「へび」のイラストを眺めながら、幼いころ「へびは神様のお遣いだから、補まえたりいじめたりしてはいけないよ」と、祖母からよく聞かされたのを思い出しました。

「へび」は、見た目の印象から敬遠されがちな生き物ですが、古くから神聖で縁起の良い存在として信仰されてきました。脱皮を繰り返して成長することから復活・再生の象徴とされ、生命力や不老長寿につながることも考えられています。さらに「へび」には、その動きからも学ぶべき点があります。「へび」は、左右に体をくねらせながら着実に前に進みます。ただ一直線に進むのではなく、「寄り道」のよさを知っています。また、時に信じられないほどのジャンプをすることがあります。首（といっても、どこまでが首でどこから体なのかはわかりませんが、）を引いて少し後ろに下がり、力を蓄えてから一気に飛び上がります。少し「後戻り」をすることで、大きな飛躍を獲得しているのです。

夢や目標に向かってまっすぐ進むことも大切ですが、「寄り道」や「後戻り」が新たな発見や出会いを生むこともあります。そんなゆったりとした歩みが、人生をより豊かにしてくれることもあるかもしれません。

年の初めにあたり、私たち教職員も「へび」に学びながら、子どもたちの健やかな成長を支えていく所存です。本校の教育活動に、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

1/7 始業式



始業式では、「後輩の見本となって新しいステージに進みたい」「本気(バカ)になって取り組みたい」「部活動では県大会で結果を出したい」など、各学年の代表が力強く3学期の抱負を語りました。

また、生徒会執行部より第5ステージ「感謝」の生徒会活動について分かりやすく説明があり、学習担当の先生からは「知識や経験を身につけると世界の見方変わる。ありがたいの反対語のあたり前に感謝するステージにしよう」という話がありました。



12月の思春期講座より



・2年生は、助産師さんから異性への思いやりや命の尊さを学びました。保健委員長が、「これからも自分や友達の命を大切にしようと思います」とお礼を伝えました。



・3年生は、若年妊婦の話や行動の自己診断、自己決定が将来につながるということについて話を聞きました。
「自分の行動に責任をもつことの大切さを理解した」
「すごく考えさせられる時間だった。命の尊さや儚さを感じた」などの感想をもちました。

新春の学年行事

2年生が今年の目標を書き、学年で披露し合いました。

百人一首大会と合わせて、季節を感じる時間になりました。



●今後の主な行事予定●

- | | | | | |
|---------|---------|------------------|--------------|--------|
| 1月 | 16日 (木) | SC来校 | PTA 三役部長会 | |
| | 17日 (金) | 月曜日課 | | |
| | 20日 (月) | SC来校 | 1年起震車体験 | |
| | 21日 (火) | あいさつ DAY (2-3) | 町 ALT 授業 2年 | |
| | 23日 (木) | ～24日 (金) 3年生面接練習 | | |
| | 27日 (月) | 授業参観 (3～5校時) | 学級懇談 | |
| | 29日 (水) | 読み聞かせ | | |
| | 30日 (木) | SC来校 | | |
| | 2月 | 3日 (月) | 避難訓練 (6校時) | |
| | | 4日 (火) | 私立入試 弁当 | 新入生説明会 |
| 5日 (水) | | 私立入試 弁当 | 町 ALT 授業 1年 | |
| 6日 (木) | | SC来校 | | |
| 13日 (木) | | 技能教科テスト | 学校運営協議会 SC来校 | |



※生徒会では執行部が中心となり、1/8(水)～17(金)まで赤い羽根共同募金活動を行っています。後期生徒会スローガンにも掲げている「わ」を地域に広げ、地域福祉に貢献しようという試みです。朝、執行部の生徒が昇降口前で集めていますので、ご協力をお願いします。